

〇〇市（市町村名）長
 福島県農業総合センター 所長 様

無人マルチローター散布の記載例

※殺虫剤（殺虫・殺菌剤）散布する場合のみ、
 散布3週間前までに提出してください
 ※実績報告書の提出は不要です

実施主体名 株式会社●●●
 代表取締役●●●●●
 住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
 〇〇市〇〇町〇〇字〇〇
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 緊急時連絡先 ●●●-●●●●-●●●●

令和〇年度 【 無人ヘリコプター ・ 無人マルチローター 】 による農薬空中散布 【 実施計画 ・ 実績報告 】 書

防除実施者名 (許可承認書の番号 ⁽⁵⁾)	オペレーター名			機体確認 の番号 ⁽⁵⁻⁷⁾	実施場所（市町村・町名/大字） ⁽¹⁴⁾	実施日時 ⁽⁸⁾	実施 日数	対象 作業名 ⁽⁹⁾	作物名	実施 面積 (ha)	散布 農薬名	10a 当たり 散布量 ⁽⁹⁾	散布 機数	備考 ⁽¹⁰⁾
	氏名	登録等認 定機関名	技能認 証の番号 (5-6)											
株式会社●●● (東空運：〇〇〇〇〇) (東空検：)	〇〇〇〇	●●●●●	〇〇〇〇- 〇〇〇〇	●●●●●	〇〇市●●町	●月●●日 時 分 ●月●●日 時 分 ～	〇日	〇〇〇〇 防除	水稻	〇〇	●●●●●	0.8リットル	●	
(東空運：) (東空検：)						月 日 時 分 ～								
(東空運：) (東空検：)						月 日 時 分 ～								
(東空運：) (東空検：)						月 日 時 分 ～								
(東空運：) (東空検：)						月 日 時 分 ～								
(東空運：) (東空検：)						月 日 時 分 ～								

市町村名だけでなく、
町名（旧市町村名）や
地区名まで記入してく
ださい

ヘクタール（h a）
単位で記入しない場合
〇〇〇アール（a）
〇〇〇〇m²等と
単位を併記してください

チェック漏れがないよう
に注意してください

- 留意事項
 (1) 福島県農業総合センター所長への提出は、空中散布実施区域内の福島県農林事務所（農業振興普及部または農業普及所）を経由とする。
 (2) 件名には和暦を記入するとともに、「無人ヘリコプター」・「無人マルチローター」並びに「実施計画」・「実績報告」のいずれかを〇で囲むこと。（不要な字句を削除・抹消しても良い。）
 (3) 灰色部分は「計画」における必要最低限の項目を表している。「実績」では全ての項目を記載すること。
 (4) 「計画」は殺虫剤（殺虫殺菌剤含む）を散布する場合は実施の3週間前まで、殺菌剤は実施の1週間前まで、「報告」は、実施後2週間以内に提出すること。
 (5) 「許可承認書の番号」、「オペレーター氏名・技能認証の番号」及び「機体確認の番号」は、防除実施者の持つ国土交通大臣の許可・承認書から転載すること。
 (6) 「技能認証の番号」には、登録代行機関の技能認証の番号を記載すること。
 (7) 「機体確認の番号」には、登録代行機関により付与された番号を記載すること。
 (8) 「実施日時」は、計画提出時に時間が未定の場合は、月日のみに簡略化することができる。
 (9) 「対象作業名」へはいちいち病防除等、「10アール当たり散布量」は10アール当たりで実際に散布した量（希釈が必要であれば希釈後の量）を記載すること。
 (10) 補完防除にあっては、その旨備考欄に記載すること。
 (11) 作物が多数ある場合等は、コピー等を用いて複数葉とすること。
 (12) 作業実施範囲を示した地図写し（実施場所（斜線や網掛けにて散布範囲がわかるように記載）、縮尺（スケール）、方位記号及び代表地点の経緯度を記載すること）を添付すること。
 (13) 「計画」の情報は、危布害発生防止のため、養蜂家、隣接ほ場所有者等に情報提供を行うことがある。

養蜂家への 情報提供チェック	散布資材の種類	蜜蜂の巣箱設置 の確認	散布ほ場との 距離の確認	養蜂家の情報提供 ⁽¹⁴⁾	計画変更時 の対応	散布終了後 の対応
該当する項目に ☑等を記入して下さい。	☑殺虫剤（殺虫殺菌剤含む）→ □その他	☑実施した → □実施予定 □実施していない	・ほ場から2km以上 ☑離れていない→ □今後確認予定 □離れている	□実施済み： 月 日完了 ☑実施途中： ●月 ●日開始 □未実施	・養蜂事業者へ □変更なし □連絡済み □連絡途中	・養蜂事業者へ □連絡している □連絡していない

留意事項
 (14) 実施場所の詳細情報（市町村・町名/大字・字・番地）を別表添付すること（別表の形式は任意）。